TTV442/T442DL/TTV442S/T442DLS

テレビキット 車種別分解手順

※品番は販売店様によって異なります。

●標準装備&メーカーオプションナビ

NX		
NX250	AAZA20･25	R3.11～
NX350	TAZA25	R3.11～
NX350h	AAZH20･25	R3.11～
NX450h+	AAZH26	R3.11～

⚠ 注意　取り付けを始めるまえに

●バッテリー位置に応じてボンネットやバックドアを開けた状態でイグニッションスイッチをOFFにしてください。
その後**6分以上経過してから**バッテリー(－)端子を外してください。
このときバッテリー(－)端子を外すまで、ドアの開閉やドアロックなど車両の操作およびキーの移動は行わないでください。

必ずバッテリー(－)端子を外してから作業をしてください。
外さずに作業すると、本製品の故障や車両機能の不具合の原因となるおそれがあります。

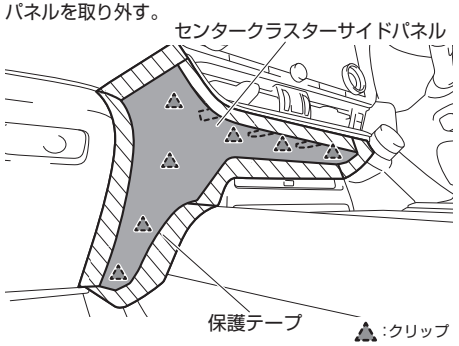
●バッテリーのマイナス端子を外す前に必ず下記の設定を確認･変更してください。
【セキュリティロック】
設定がオンの場合、バッテリーのマイナス端子再接続後にパスワードの入力が必要となります。
設定をオフに変更するか、再接続後に車両使用者様に解除をご依頼ください。
⚙→セキュリティ→セキュリティロック
【ACCカスタマイズ】
イグニッションスイッチOFF後もモニター画面の表示が継続する場合は、設定をオンに変更してください。
⚙→車両カスタマイズ→ACCカスタマイズ

! 重要　TVKITオン時の注意事項

TVKITオンでも自車マークは基本的に追従して進みますが、下記のように純正時とは精度や動き方に差が生じます。
ルート案内などナビ機能を使用中に差が気になる場合は、TVKITをオフにしてご利用ください。
●自車マークが断続的に進むようになり、精度が若干低下します。
●走行状況や周辺環境によって一時的に進行方向や走行している場所にずれが生じる場合があります。
（ずれはそのまま走行を継続することで自動的に補正されます）
●高速道路走行時に自車マークが近接する一般道へずれ、ナビのハイウェイモード表示が解除される場合があります。
●ルート案内時、画面に表示される残距離より早い内容の音声ガイドが案内されます。

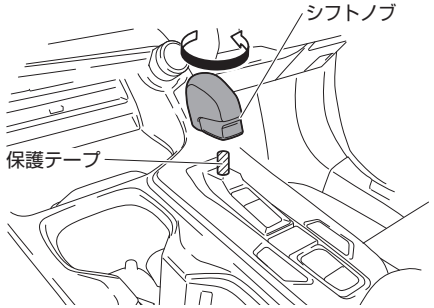
1. センタークラスターサイドパネル取り外し

クリップのかんごうを外し、センタークラスターサイドパネルを取り外す。



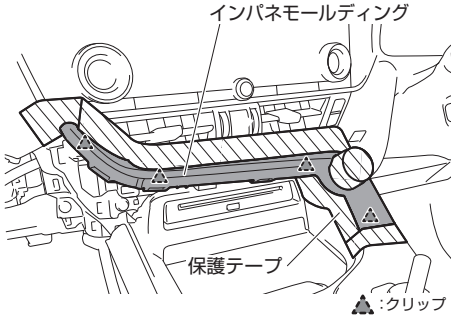
2. シフトノブ取り外し

下図のように回し、シフトノブを取り外す。



3. インパネモールディング取り外し

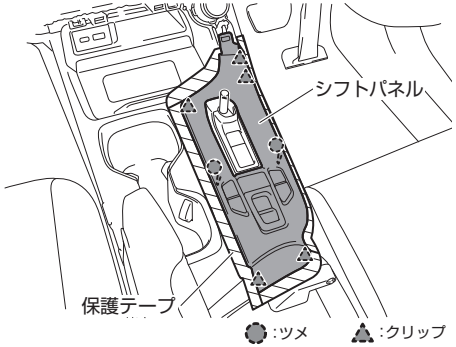
クリップのかんごうを外し、インパネモールディングを取り外す。



ONE POINT ●[DRIVE MODE]スイッチは外れません。

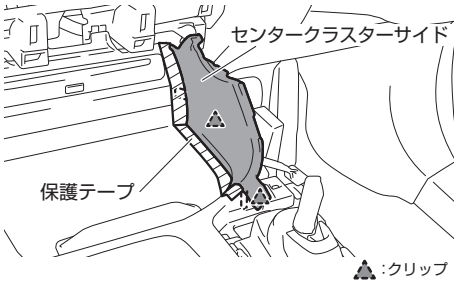
4. シフトパネル取り外し

クリップとツメのかんごうを外し、シフトパネルを取り外す。



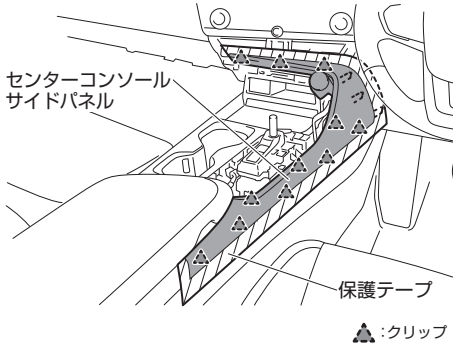
5. センタークラスターサイドパネル取り外し

クリップのかんごうを外し、センタークラスターサイドパネルを取り外す。



6. センターコンソールサイドパネル取り外し

クリップのかんごうを外し、センターコンソールサイドパネルを取り外す。



M02ページ(手順7)へ

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾･許可なしに無断で転用･複製･改変･掲示･頒布･販売･出版などおこなうことを固く禁じます。

TTV442/T442DL/TTV442S/T442DLS

テレビキット 車種別分解手順

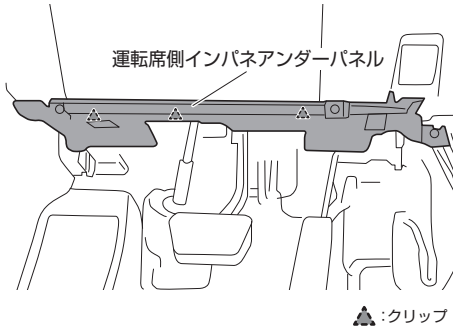
※品番は販売店様によって異なります。

●標準装備&メーカーオプションナビ

NX		
NX250	AAZA20･25	R3.11～
NX350	TAZA25	R3.11～
NX350h	AAZH20･25	R3.11～
NX450h+	AAZH26	R3.11～

7. 運転席側インパネアンダーパネル浮かせ

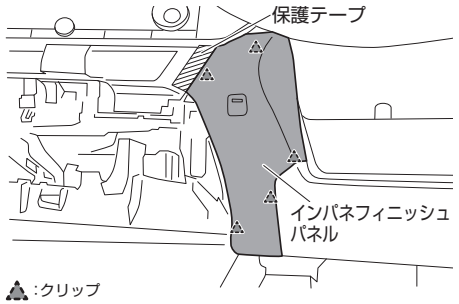
スクリュとツメのかんごうを外し、運転席側インパネアンダーパネルを浮かせる。



ONE POINT ●運転席インパネアンダーカバーは取り外しません。

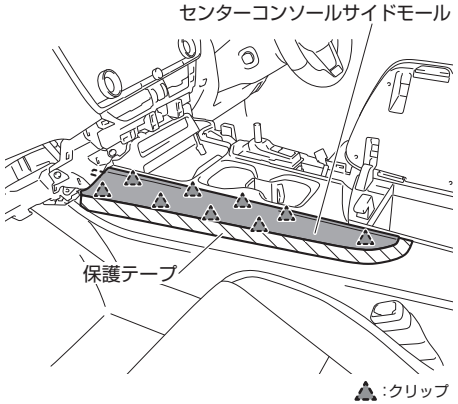
8. インパネフィニッシュパネル取り外し

クリップのかんごうを外し、インパネフィニッシュパネルを取り外す。



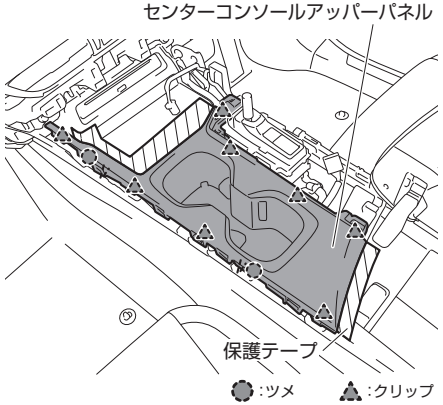
9. センターコンソールサイドモール取り外し

クリップのかんごうを外し、センターコンソールサイドモールを取り外す。



10. センターコンソールアッパーパネル取り外し

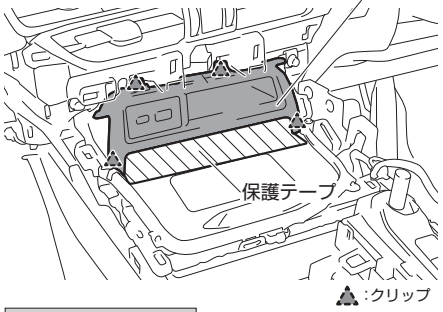
クリップのかんごうを外し、センターコンソールアッパーパネルを取り外す。



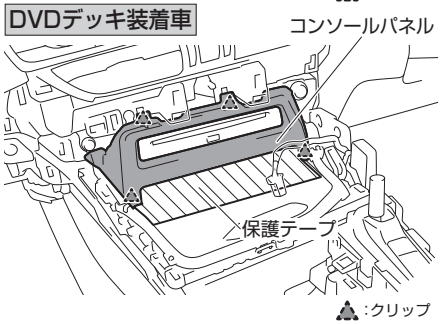
11. コンソールパネル取り外し

クリップのかんごうを外し、コンソールパネルを取り外す。

DVDデッキ非装着車

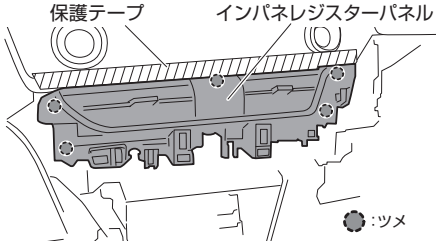


DVDデッキ装着車



12. インパネレジスターパネル取り外し

クリップのかんごうを外し、インパネレジスターパネルを取り外す。

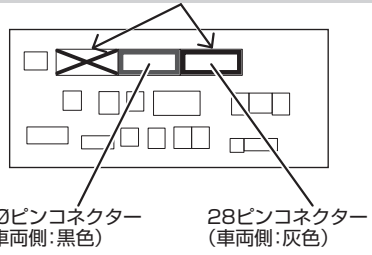


13. 製品取り付け

ラジオ＆ディスプレイレシーバー部のコネクターへ製品コネクターを割り込ませて接続する。

14インチ

⚠ ●28ピンコネクターが2つありますので間違えないようご注意ください。



ラジオ＆ディスプレイレシーバーを下から見た図

ONE POINT ●ラジオ&ディスプレイレシーバーは取り外しません。

製品イルミ線(橙色)について

製品コネクターから出ているイルミ線(橙色)は使用しませんので、ビニルテープで絶縁して束ねてください。

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

TTV442/T442DL/TTV442S/T442DLS

テレビキット 車種別分解手順

※品番は販売店様によって異なります。

●標準装備&メーカーオプションナビ

RX		
RX350	TALA10・15	R4.11～
RX350h	AALH10・15	R5.7～
RX450h+	AALH16	R4.11～
RX500h	TALH17	R4.11～

⚠ 注意　取り付けを始めるまえに

●バッテリー位置に応じてボンネットやバックドアを開けた状態でイグニッションスイッチをOFFにしてください。
その後**6分以上経過してから**バッテリー(－)端子を外してください。
このときバッテリー(－)端子を外すまで、ドアの開閉やドアロックなど車両の操作およびキーの移動は行わないでください。

必ずバッテリー(－)端子を外してから作業をしてください。
外さずに作業すると、本製品の故障や車両機能の不具合の原因となるおそれがあります。

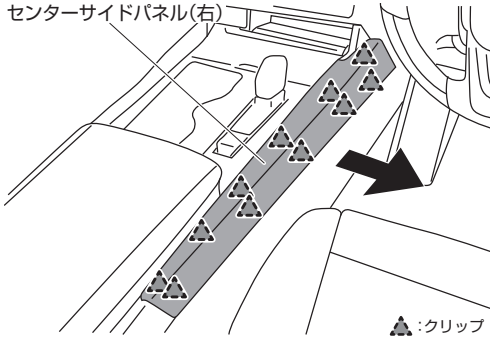
●バッテリーのマイナス端子を外す前に必ず下記の設定を確認・変更してください。
【セキュリティロック】
設定がオンの場合、バッテリーのマイナス端子再接続後にパスワードの入力が必要となります。
設定をオフに変更するか、再接続後に車両使用者様に解除をご依頼ください。
⚙→セキュリティ→セキュリティロック
【ACCカスタマイズ】
イグニッションスイッチOFF後もモニター画面の表示が継続する場合は、設定をオンに変更してください。
⚙→車両カスタマイズ→ACCカスタマイズ

! 重要　TVKITオン時の注意事項

TVKITオンでも自車マークは基本的に追従して進みますが、下記のように純正時とは精度や動き方に差が生じます。
ルート案内などナビ機能を使用中に差が気になる場合は、TVKITをオフにしてご利用ください。
●自車マークが断続的に進むようになり、精度が若干低下します。
●走行状況や周辺環境によって一時的に進行方向や走行している場所にずれが生じる場合があります。
（ずれはそのまま走行を継続することで自動的に補正されます）
●高速道路走行時に自車マークが近接する一般道へずれ、 ナビのハイウェイモード表示や運転支援機能のアドバンストドライブ[渋滞時支援機能]が解除される場合があります。
●ルート案内時、画面に表示される残距離より早い内容の音声ガイドが案内されます。

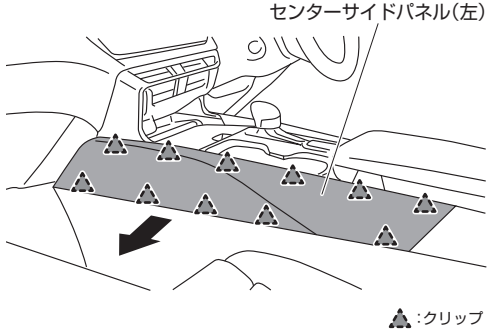
1. センターサイドパネル(右)取り外し

クリップのかんごうをはずし、 センターサイドパネル(右)を取り外す。



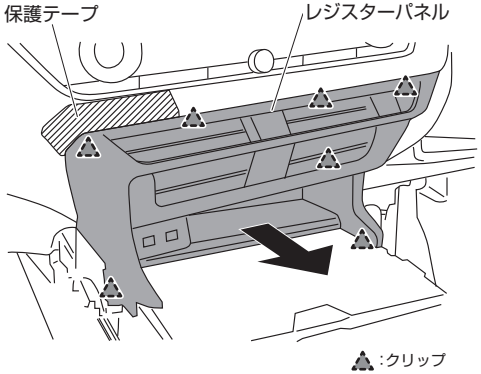
2. センターサイドパネル(左)取り外し

クリップのかんごうをはずし、 センターサイドパネル(左)を取り外す。



3. レジスターパネル取り外し

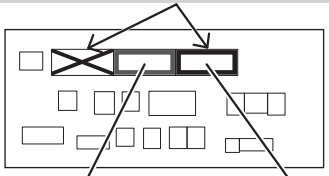
クリップのかんごうをはずし、レジスターパネルを取り外す。



4. 製品取り付け

ラジオ＆ディスプレイレシーバー部のコネクターへ製品コネクターを割り込ませて接続する。

⚠ ●28ピンコネクターが2つありますので間違えないようご注意ください。



30ピンコネクター（車両側：黒色）　28ピンコネクター（車両側：灰色）

ラジオ＆ディスプレイレシーバーを下から見た図

ONE POINT ●ラジオ＆ディスプレイレシーバーは取り外しません。

製品イルミ線(橙色)について

製品コネクターから出ているイルミ線(橙色)は使用しませんので、ビニルテープで絶縁して束ねてください。

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部（デザイン含む）を（株）データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

TTV442/T442DL/TTV442S/T442DLS

テレビキット 車種別分解手順

※品番は販売店様によって異なります。

●標準装備&メーカーオプションナビ

RZ		
RZ450e	XEBM15	R5.3～

⚠注意　取り付けを始めるまえに

●バッテリー位置に応じてボンネットやバックドアを開けた状態でイグニッションスイッチをOFFにしてください。
その後**6分以上経過してから**バッテリー(－)端子を外してください。
このときバッテリー(－)端子を外すまで、ドアの開閉やドアロックなど車両の操作およびキーの移動は行わないでください。

必ずバッテリー(－)端子を外してから作業をしてください。
外さずに作業すると、本製品の故障や車両機能の不具合の原因となるおそれがあります。

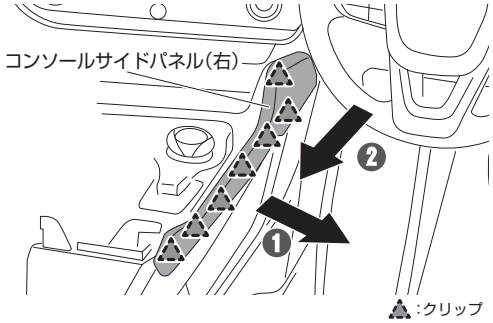
●バッテリーのマイナス端子を外す前に必ず下記の設定を確認・変更してください。
【セキュリティロック】
設定がオンの場合、バッテリーのマイナス端子再接続後にパスワードの入力が必要となります。
設定をオフに変更するか、再接続後に車両使用者様に解除をご依頼ください。
⚙→セキュリティ→セキュリティロック
【ACCカスタマイズ】
イグニッションスイッチOFF後もモニター画面の表示が継続する場合は、設定をオンに変更してください。
⚙→車両カスタマイズ→ACCカスタマイズ

(!)重要　TVKITオン時の注意事項

TVKITオンでも自車マークは基本的に追従して進みますが、下記のように純正時とは精度や動き方に差が生じます。
ルート案内などナビ機能を使用中に差が気になる場合は、TVKITをオフにしてご利用ください。
●自車マークが断続的に進むようになり、精度が若干低下します。
●走行状況や周辺環境によって一時的に進行方向や走行している場所にずれが生じる場合があります。
(ずれはそのまま走行を継続することで自動的に補正されます)
●高速道路走行時に自車マークが近接する一般道へずれ、 ナビのハイウェイモード表示や運転支援機能のアドバンストドライブ[渋滞時支援機能]が解除される場合があります。
●ルート案内時、画面に表示される残距離より早い内容の音声ガイドが案内されます。

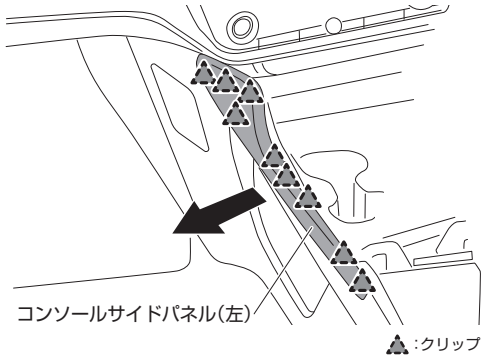
1. コンソールサイドパネル(右)取り外し

クリップのかんごうを外し、コンソールサイドパネル(右)を取り外す。



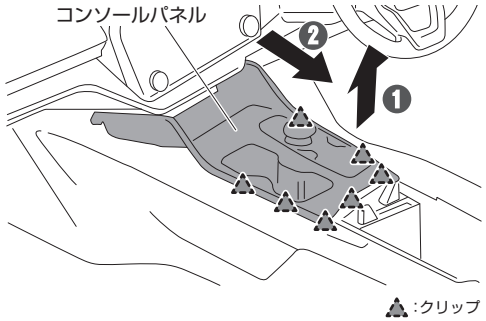
2. コンソールサイドパネル(左)取り外し

クリップのかんごうを外し、コンソールサイドパネル(左)を取り外す。



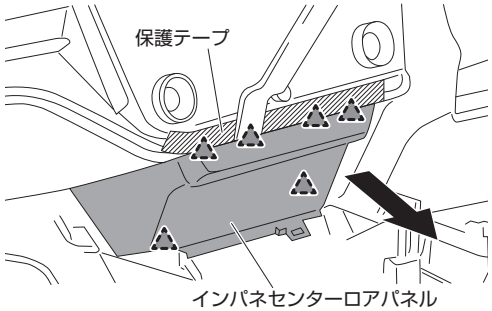
3. コンソールパネル取り外し

クリップのかんごうを外し、コンソールパネルを取り外す。



4. インパネセンターロアパネル取り外し

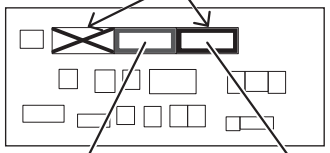
クリップのかんごうを外し、インパネセンターロアパネルを取り外す。



5. 製品取り付け

ラジオ＆ディスプレイレシーバー部のコネクターへ製品コネクターを割り込ませて接続する。

⚠ ●28ピンコネクターが2つありますので間違えないようご注意ください。



ラジオ＆ディスプレイレシーバーを下から見た図

ONE POINT ●ラジオ＆ディスプレイレシーバーは取り外しません。

製品イルミ線(橙色)について

製品コネクターから出ているイルミ線(橙色)は使用しませんので、ビニルテープで絶縁して束ねてください。

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

TTV442/T442DL/TTV442S/T442DLS

テレビキット 車種別分解手順

※品番は販売店様によって異なります。

●標準装備&メーカーオプションナビ

クラウン(セダン)

クラウン(セダン)	AZSH32 / KZSM3Ø	R5.11～

⚠注意　取り付けを始めるまえに

●バッテリー位置に応じてボンネットやバックドアを開けた状態でイグニッションスイッチをOFFにしてください。
その後**6分以上経過してから**バッテリー(－)端子を外してください。
このときバッテリー(－)端子を外すまで、ドアの開閉やドアロックなど車両の操作およびキーの移動は行わないでください。

必ずバッテリー(－)端子を外してから作業をしてください。
外さずに作業すると、本製品の故障や車両機能の不具合の原因となるおそれがあります。

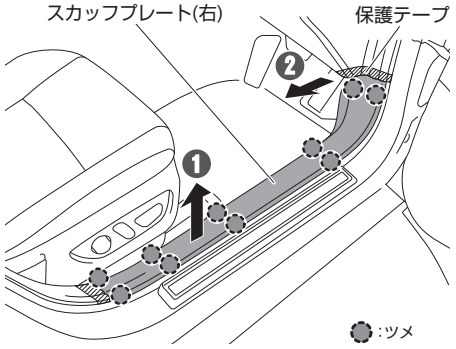
●バッテリーのマイナス端子を外す前に必ず下記の設定を確認・変更してください。
【乗降サポート設定】
ハンドルを最下段かつ一番手前に引き出した状態にしてから、オーディオ画面で以下の設定変更を行ってください。
⚙→車両カスタマイズ→乗降サポート設定→ステアリング移動→Off
【セキュリティロック】
設定がオンの場合、バッテリーのマイナス端子再接続後にパスワードの入力が必要となります。
設定をオフに変更するか、再接続後に車両使用者様に解除をご依頼ください。
⚙→セキュリティ→セキュリティロック
【ACCカスタマイズ】
イグニッションスイッチOFF後もモニター画面の表示が継続する場合は、設定をオンに変更してください。
⚙→車両カスタマイズ→ACCカスタマイズ

ⓘ重要　TVKITオン時の注意事項

TVKITオンでも自車マークは基本的に追従して進みますが、下記のように純正時とは精度や動き方に差が生じます。
ルート案内などナビ機能を使用中に差が気になる場合は、TVKITをオフにしてご利用ください。
●自車マークが断続的に進むようになり、精度が若干低下します。
●走行状況や周辺環境によって一時的に進行方向や走行している場所にずれが生じる場合があります。
(ずれはそのまま走行を継続することで自動的に補正されます)
●高速道路走行時に自車マークが近接する一般道へずれ、 ナビのハイウェイモード表示や運転支援機能のアドバンストドライブ[渋滞時支援機能]が解除される場合があります。
●ルート案内時、画面に表示される残距離より早い内容の音声ガイドが案内されます。

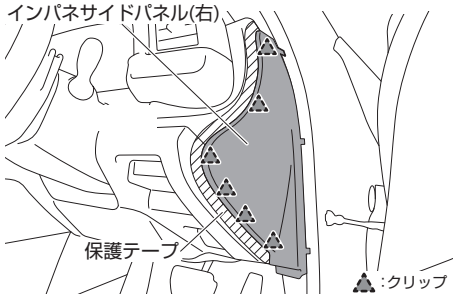
1. スカッフプレート(右)取り外し

ツメのかんごうを外し、スカッフプレート(右)を取り外す。



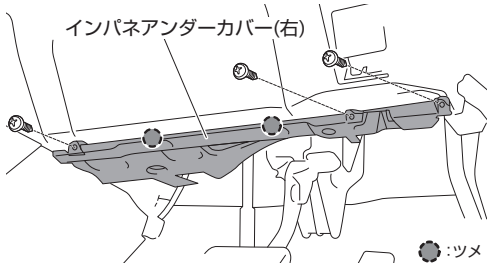
2. インパネサイドパネル(右)取り外し

クリップのかんごうを外し、 インパネサイドパネル(右)を取り外す。



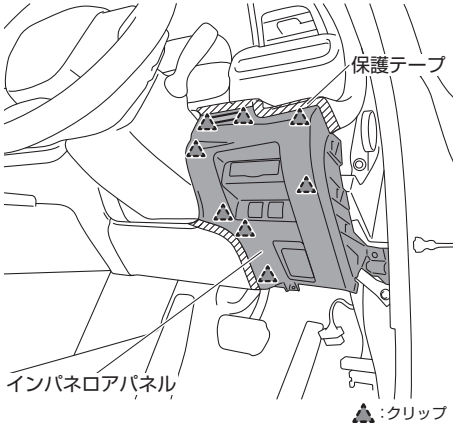
3. インパネアンダーカバー(右)取り外し

スクリューとツメのかんごうを外し、 インパネアンダーカバー(右)を取り外す。



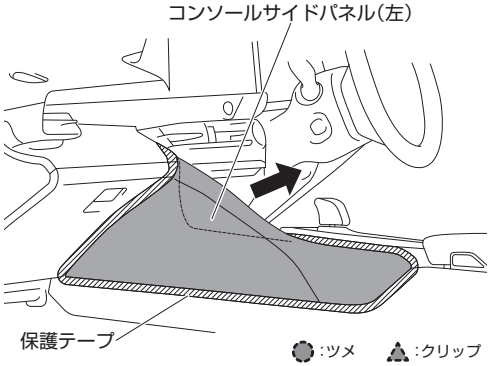
4. インパネロアパネル取り外し

スクリューとクリップのかんごうを外し、インパネロアパネルを取り外す。



5. コンソールサイドパネル(左)取り外し

クリップのかんごうを外し、コンソールサイドパネル(左)を取り外す。



M06ページ(手順6)へ

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

TTV442/T442DL/TTV442S/T442DLS

テレビキット 車種別分解手順

※品番は販売店様によって異なります。

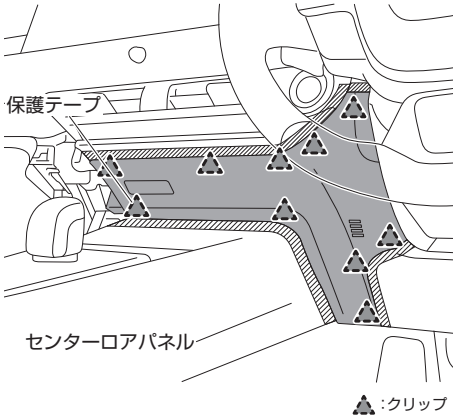
●標準装備&メーカーオプションナビ

クラウン(セダン)

クラウン(セダン)	AZSH32 / KZSM30	R5.11～

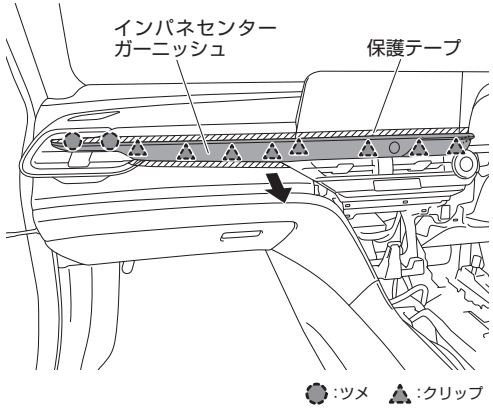
6. センターロアパネル取り外し

クリップのかんごうを外し、センターロアパネルを取り外す。



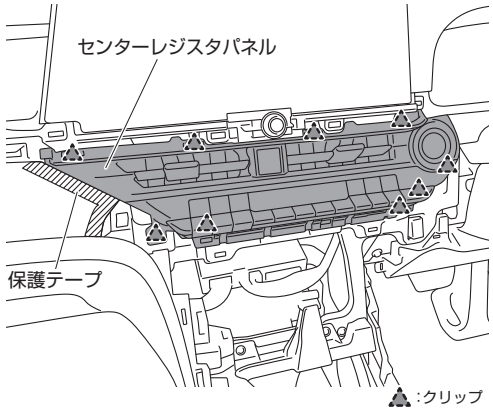
7. インパネセンターガーニッシュ取り外し

ツメ・クリップのかんごうを外し、インパネセンターガーニッシュを取り外す。



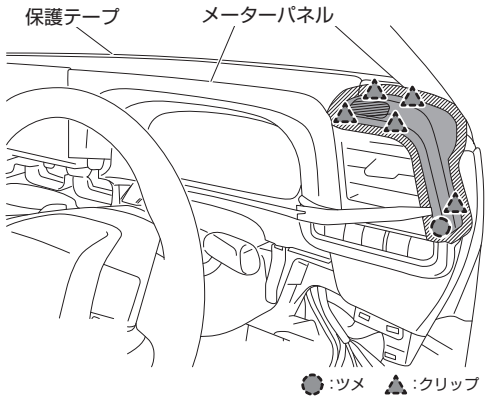
8. センターレジスタパネル取り外し

クリップのかんごうを外し、センターレジスタパネルを取り外す。



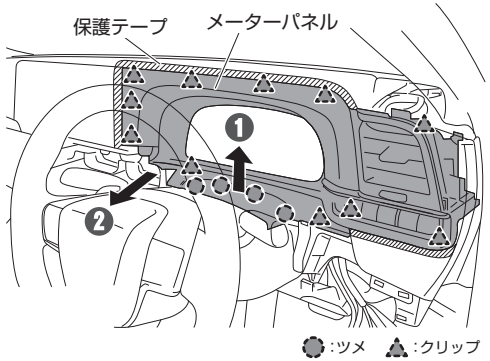
9. サイドプロテクタノズル取り外し

ツメ・クリップのかんごうを外し、サイドプロテクタノズルを取り外す。



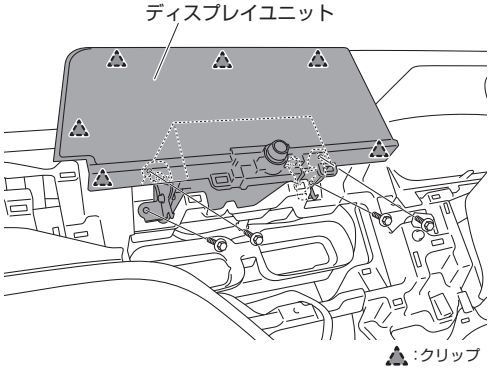
10. メータークラスター取り外し

ツメのかんごうを❶の方向へ外し、クリップのかんごうを❷の方向へ外してメータークラスターを取り外す。



11. ディスプレイユニット取り外し

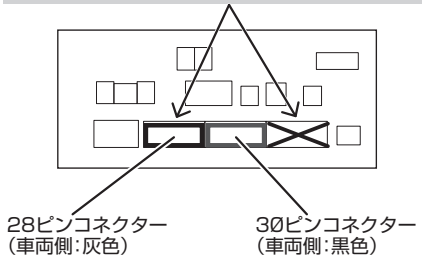
ボルトとクリップのかんごうを外し、ディスプレイユニットを取り外す。



12. 製品取り付け

オーディオユニット部のコネクターへ製品コネクターを割り込ませて接続する。

⚠ ●28ピンコネクターが2つありますので間違えないようご注意ください。



オーディオユニットを背面から見た図

製品イルミ線(橙色)について

製品コネクターから出ているイルミ線(橙色)は使用しませんので、ビニルテープで絶縁して束ねてください。

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

TTV442/T442DL/TTV442S/T442DLS

テレビキット 車種別分解手順

※品番は販売店様によって異なります。

●標準装備&メーカーオプションナビ

LBX		
LBX	MAYH10･15	R5.12～
LBX MORIZO RR(AT)	GAYA16	R6.8～

⚠注意　取り付けを始めるまえに

●バッテリー位置に応じてボンネットやバックドアを開けた状態でイグニッションスイッチをOFFにしてください。
その後**6分以上経過してから**バッテリー(－)端子を外してください。
このときバッテリー(－)端子を外すまで、ドアの開閉やドアロックなど車両の操作およびキーの移動は行わないでください。

必ずバッテリー(－)端子を外してから作業をしてください。
外さずに作業すると、本製品の故障や車両機能の不具合の原因となるおそれがあります。

●バッテリーのマイナス端子を外す前に必ず下記の設定を確認･変更してください。
【セキュリティロック】
設定がオンの場合、バッテリーのマイナス端子再接続後にパスワードの入力が必要となります。
設定をオフに変更するか、再接続後に車両使用者様に解除をご依頼ください。
⚙→セキュリティ→セキュリティロック
【ACCカスタマイズ】
イグニッションスイッチOFF後もモニター画面の表示が継続する場合は、設定をオンに変更してください。
⚙→車両カスタマイズ→ACCカスタマイズ

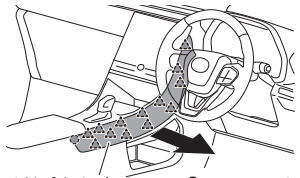
ⓘ重要　TVKITオン時の注意事項

TVKITオンでも自車マークは基本的に追従して進みますが、下記のように純正時とは精度や動き方に差が生じます。
ルート案内などナビ機能を使用中に差が気になる場合は、TVKITをオフにしてご利用ください。
●自車マークが断続的に進むようになり、精度が若干低下します。
●走行状況や周辺環境によって一時的に進行方向や走行している場所にずれが生じる場合があります。
(ずれはそのまま走行を継続することで自動的に補正されます)
●高速道路走行時に自車マークが近接する一般道へずれ、 ナビのハイウェイモード表示や運転支援機能のアドバンストドライブ[渋滞時支援機能]が解除される場合があります。
●ルート案内時、画面に表示される残距離より早い内容の音声ガイドが案内されます。
●目的地設定をしてルートガイドを使用中、 表示されているルートを逸脱したときにリルート(経路再検索)されない場合があります。 リルートしない場合はディスプレイオーディオの[⏻VOL]ノブを3秒以上長押しして再起動するか、安全な場所へ車両を停車してエンジンを再始動してください。

ONE POINT　こんなときは　●製品取り付け後にメーターへ運転支援情報表示灯Ⓓと機能停止メッセージが表示された場合は、ドアミラーの開閉を手動で行ってください。

1. クラスターサイドパネル(右)取り外し

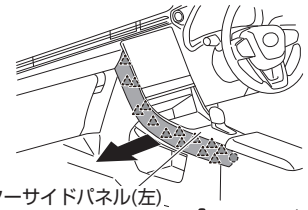
クリップのかんごうを外し、クラスターサイドパネル(右)を取り外す。



クラスターサイドパネル(右)　●:ツメ　▲:クリップ

2. クラスターサイドパネル(左)取り外し

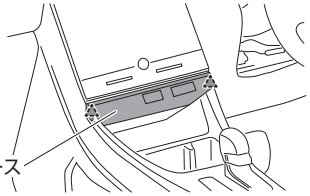
クリップのかんごうを外し、クラスターサイドパネル(左)を取り外す。



クラスターサイドパネル(左)　●:ツメ　▲:クリップ

3. スイッチベース取り外し

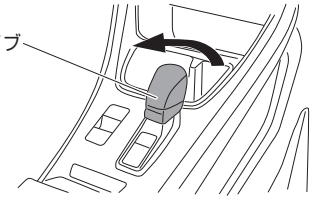
クリップのかんごうを外し、スイッチベースを取り外す。



スイッチベース　▲:クリップ

4. シフトノブ取り外し

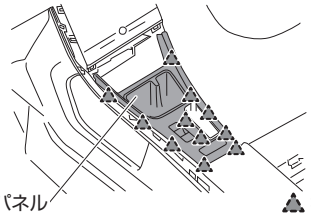
下図のように回し、シフトノブを取り外す。



シフトノブ

5. コンソールパネル取り外し

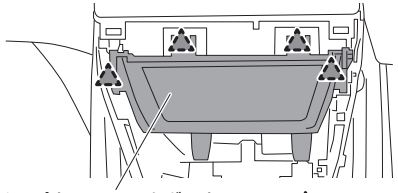
クリップのかんごうを外し、コンソールパネルを取り外す。



コンソールパネル　▲:クリップ

6. インパネコンソールボックス取り外し

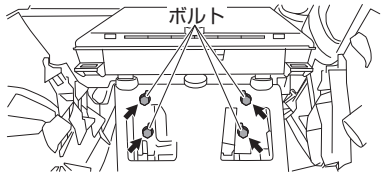
クリップのかんごうを外し、 インパネコンソールボックスを取り外す。

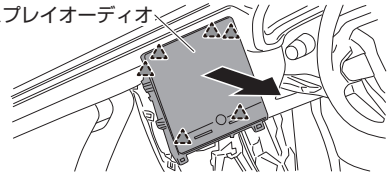


インパネコンソールボックス　▲:クリップ

7. ディスプレイオーディオ取り外し

ボルトとクリップのかんごうを外し、ディスプレイオーディオを取り外す。

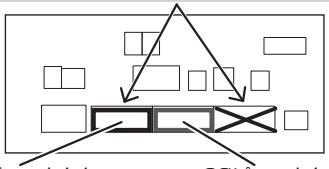




8. 製品取り付け

オーディオユニット部のコネクターへ製品コネクターを割り込ませて接続する。

⚠ ●28ピンコネクターが2つありますので間違えないようご注意ください。



28ピンコネクター
(車両側:灰色)

30ピンコネクター
(車両側:黒色)

オーディオユニットを背面から見た図

製品イルミ線(橙色)について

製品コネクターから出ているイルミ線(橙色)は使用しませんので、ビニルテープで絶縁して束ねてください。

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾･許可なしに無断で転用･複製･改変･掲示･頒布･販売･出版などおこなうことを固く禁じます。

TTV442/T442DL/TTV442S/T442DLS

テレビキット 車種別分解手順

※品番は販売店様によって異なります。

●標準装備&メーカーオプションナビ

UX		
UX300h	MZAH11・16	R6.1～
UX300e	KMA10	R6.1～

●UX300e適合にご注意ください。
UX300eは車両型式、オーディオの画面表示や外観での適合判別が困難です。
ステアリングスイッチ右側にあるLTAスイッチのアイコンを見て適合に間違いがないかご確認ください。

R6.1～の車両

LTAスイッチの
アイコンが→→→

TTV442が適合します。

R5.4～R5.12の車両

LTAスイッチの
アイコンが→→→

TTV441が適合します。

⚠注意　取り付けを始めるまえに

●バッテリー位置に応じてボンネットやバックドアを開けた状態でイグニッションスイッチをOFFにしてください。
その後**6分以上経過してから**バッテリー(－)端子を外してください。
このときバッテリー(－)端子を外すまで、ドアの開閉やドアロックなど車両の操作およびキーの移動は行わないでください。

必ずバッテリー(－)端子を外してから作業をしてください。
外さずに作業すると、本製品の故障や車両機能の不具合の原因となるおそれがあります。

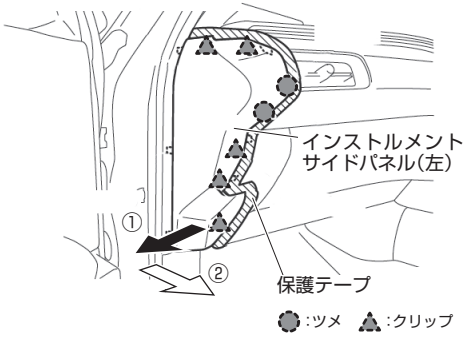
●バッテリーのマイナス端子を外す前に必ず下記の設定を確認・変更してください。
【乗降サポート設定】
ハンドルを最下段かつ一番手前に引き出した状態にしてから、オーディオ画面で以下の設定変更を行ってください。
⚙→車両カスタマイズ→乗降サポート設定→ステアリング移動→Off
【セキュリティロック】
設定がオンの場合、バッテリーのマイナス端子再接続後にパスワードの入力が必要となります。
設定をオフに変更するか、再接続後に車両使用者様に解除をご依頼ください。
⚙→セキュリティ→セキュリティロック
【ACCカスタマイズ】
イグニッションスイッチOFF後もモニター画面の表示が継続する場合は、設定をオンに変更してください。
⚙→車両カスタマイズ→ACCカスタマイズ

ⓘ重要　TVKITオン時の注意事項

TVKITオンでも自車マークは基本的に追従して進みますが、下記のように純正時とは精度や動き方に差が生じます。
ルート案内などナビ機能を使用中に差が気になる場合は、TVKITをオフにしてご利用ください。
●自車マークが断続的に進むようになり、精度が若干低下します。
●走行状況や周辺環境によって一時的に進行方向や走行している場所にずれが生じる場合があります。
（ずれはそのまま走行を継続することで自動的に補正されます）
●高速道路走行時に自車マークが近接する一般道へずれ、ナビのハイウェイモード表示が解除される場合があります。
●ルート案内時、画面に表示される残距離より早い内容の音声ガイドが案内されます。

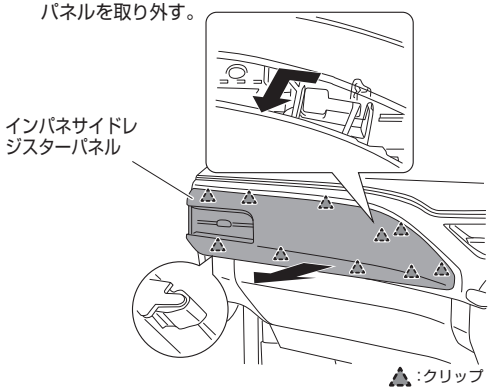
1. インストルメントサイドパネル左 取り外し

ツメとクリップのかんごうを外し、 手前に引きインストルメントサイドパネル左を取り外す。



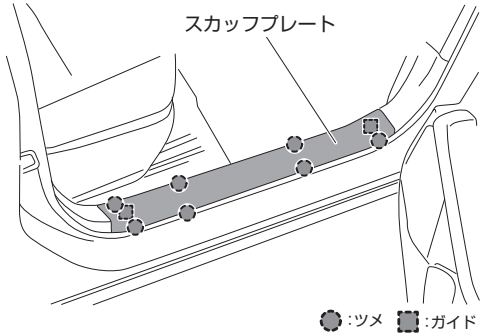
2. インパネサイドレジスターパネル 取り外し

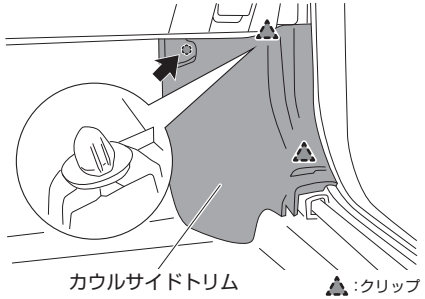
クリップのかんごうを外し、インパネサイドレジスターパネルを取り外す。



3. スカッフプレート 取り外し

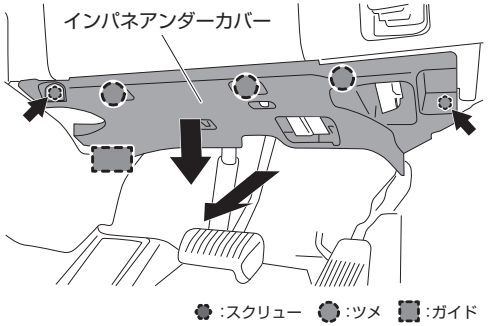
運転席スカッフプレートを外してから、カウルサイドトリムを取り外す。





4. インパネアンダーカバー 取り外し

スクリュとツメのかんごうを外し、運転席側インパネアンダーカバーを取り外す。



M09ページ(手順5)へ

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

TTV442/T442DL/TTV442S/T442DLS

テレビキット 車種別分解手順

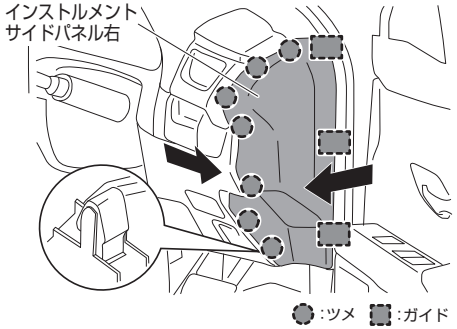
※品番は販売店様によって異なります。

●標準装備&メーカーオプションナビ

UX		
UX300h	MZAH11・16	R6.1～
UX300e	KMA10	R6.1～

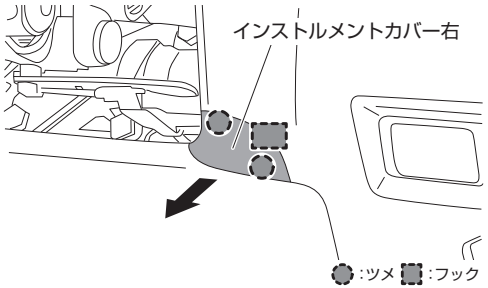
5. インストルメントサイドパネル右 取り外し

ツメとガイドのかんごうを外し、手前に引きインストルメントサイドパネル右を取り外す。



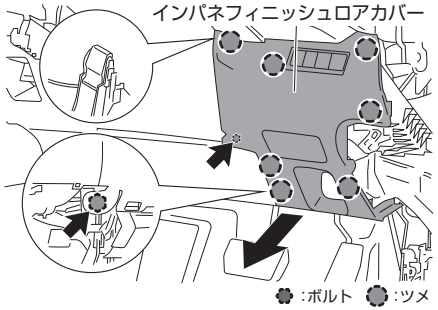
6. インストルメントカバー右 取り外し

ツメのかんごうとフックを外し、インストルメントカバー右を取り外す。



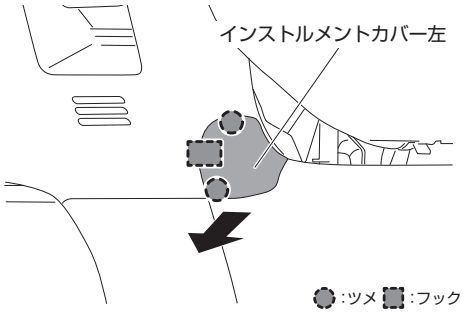
7. インパネフィニッシュロアカバー 取り外し

ボルトとツメのかんごうを外し、インパネフィニッシュロアカバーを取り外す。



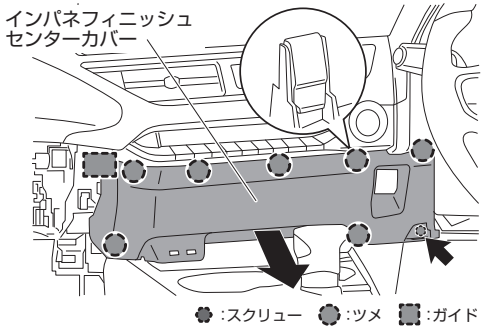
8. インストルメントカバー左 取り外し

ツメのかんごうとフックを外し、 インストルメントカバー左を取り外す。



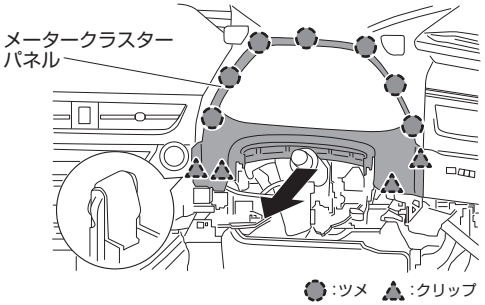
9. インパネフィニッシュセンターカバー 取り外し

スクリューとツメのかんごうを外し、 インパネフィニッシュセンターカバーを取り外す。



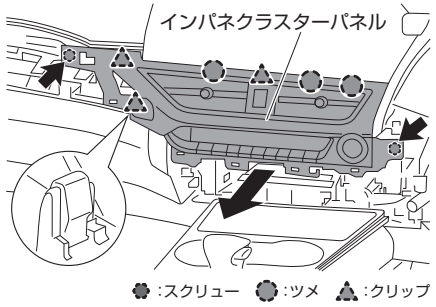
10. メータークラスターパネル 取り外し

ツメとクリップのかんごうを外し、メータークラスターパネル取り外す。



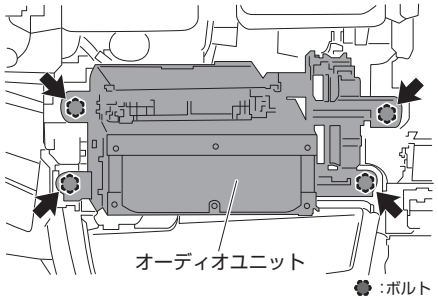
11. インパネクラスターパネル 取り外し

スクリューとツメのかんごうを外し、インパネクラスターパネルを取り外す。



12. オーディオユニット 取り外し

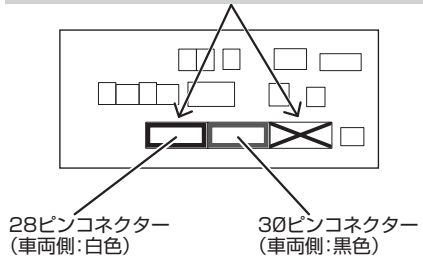
ボルトを外し、オーディオユニットを取り外す。



13. 製品取り付け

オーディオユニット部のコネクターへ製品コネクターを割り込ませて接続する。

⚠ ●28ピンコネクターが2つありますので間違えないようご注意ください。



オーディオユニットを背面から見た図

製品イルミ線(橙色)について

製品コネクターから出ているイルミ線(橙色)は使用しませんので、ビニルテープで絶縁して束ねてください。

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。

TTV442/T442DL/TTV442S/T442DLS

テレビキット 車種別分解手順

※品番は販売店様によって異なります。

●標準装備&メーカーオプションナビ

ランドクルーザー

ディスプレイオーディオ(コネクテッドナビ対応)Plus(12.3インチ)	FJA300W/VJA300W	R7.4～

⚠注意　取り付けを始めるまえに

●バッテリー位置に応じてボンネットやバックドアを開けた状態でイグニッションスイッチをOFFにしてください。
その後**6分以上経過してから**バッテリー(−)端子を外してください。
このときバッテリー(−)端子を外すまで、ドアの開閉やドアロックなど車両の操作およびキーの移動は行わないでください。

必ずバッテリー(−)端子を外してから作業をしてください。
外さずに作業すると、本製品の故障や車両機能の不具合の原因となるおそれがあります。

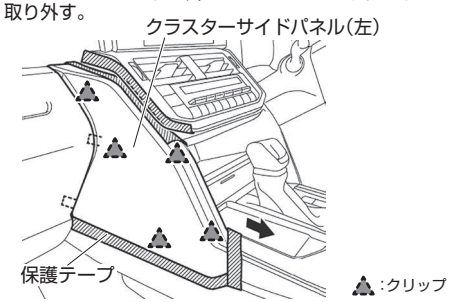
●バッテリーのマイナス端子を外す前に必ず下記の設定を確認・変更してください。
【セキュリティロック】
設定がオンの場合、バッテリーのマイナス端子再接続後にパスワードの入力が必要となります。
設定をオフに変更するか、再接続後に車両使用者様に解除をご依頼ください。
⚙→セキュリティ→セキュリティロック
【ACCカスタマイズ】
イグニッションスイッチOFF後もモニター画面の表示が継続する場合は、設定をオンに変更してください。
⚙→車両カスタマイズ→ACCカスタマイズ

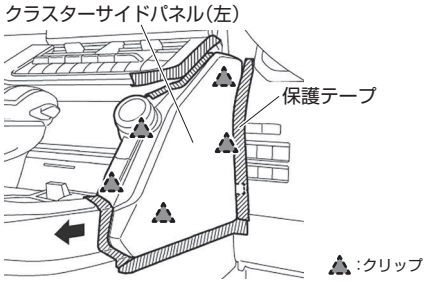
ⓘ重要　TVKITオン時の注意事項

TVKITオンでも自車マークは基本的に追従して進みますが、下記のように純正時とは精度や動き方に差が生じます。
ルート案内などナビ機能を使用中に差が気になる場合は、TVKITをオフにしてご利用ください。
●自車マークが断続的に進むようになり、精度が若干低下します。
●走行状況や周辺環境によって一時的に進行方向や走行している場所にずれが生じる場合があります。
(ずれはそのまま走行を継続することで自動的に補正されます)
●高速道路走行時に自車マークが近接する一般道へずれ、ナビのハイウェイモード表示が解除される場合があります。
●ルート案内時、画面に表示される残距離より早い内容の音声ガイドが案内されます。

1. クラスターサイドパネル(左右)取り外し

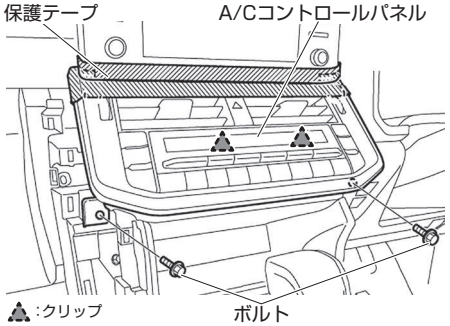
クリップのかんごうを外し、クラスターサイドパネルを取り外す。





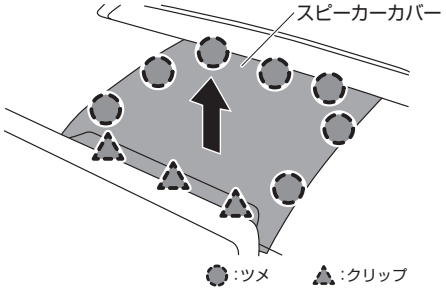
2. A/Cコントロールパネル取り外し

ボルトとクリップのかんごうを外し、A/Cコントロールパネルを取り外す。



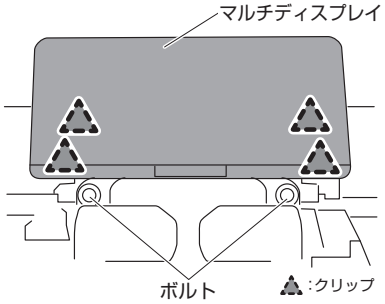
3. スピーカーカバー取り外し

ツメとクリップのかんごうを外し、スピーカーカバーを取り外す。



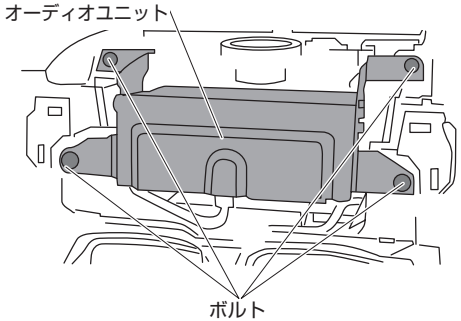
4. マルチディスプレイ取り外し(12.3インチ)

ボルトとクリップのかんごうを外し、マルチディスプレイを取り外す。



5. オーディオユニット取り外し(12.3インチ)

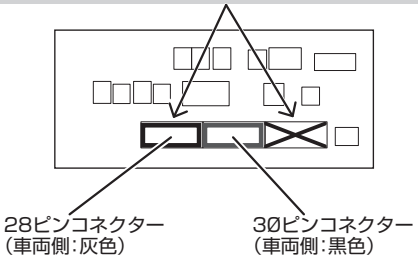
ボルトを外し、オーディオユニットを取り外す。



6. 製品取り付け

オーディオユニット部のコネクターへ製品コネクターを割り込ませて接続する。

⚠●28ピンコネクターが2つありますので間違えないようご注意ください。



オーディオユニットを背面から見た図

製品イルミ線(橙色)について

製品コネクターから出ているイルミ線(橙色)は使用しませんので、ビニルテープで絶縁して束ねてください。

本書は著作権法で保護されています。本書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。